

消音ボックス 工事説明書

品番	VB-SB153、VB-SB253、VB-SB502、VB-SB802 VB-SB810 (直付け型)
----	--

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
 ■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

! 実行しなければならない内容です。

注意

■本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付ける

! 落下により、けがをするおそれがあります。

■部品は確実に取り付ける

! 落下により、けがをするおそれがあります。

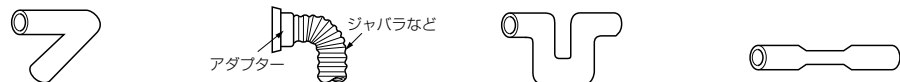
■施工の際は、皮手袋を使用する

! 板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

お願い

- 台所など、油煙の発生する場所には取り付けないでください。
- 高温になる場所には取り付けないでください。
- 次のような配管工事はしないでください。

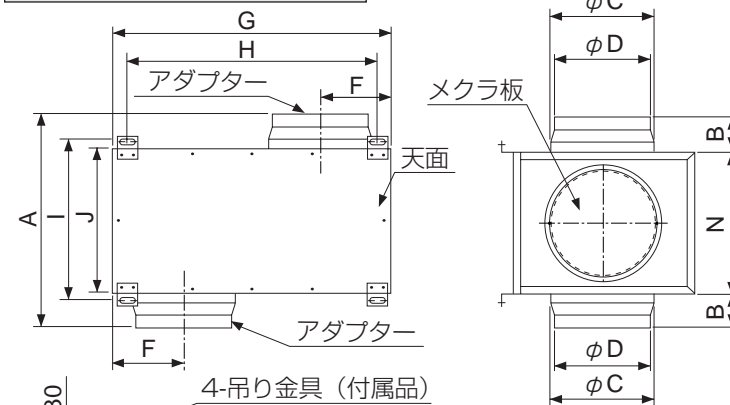
- (1) 極端な曲げ
- (2) 吐出口すぐそばでの曲げ
- (3) 多数回の曲げ
- (4) 接続ダクト径を小さくする



各部の名前と寸法

単位：mm

VB-SB153、VB-SB253
VB-SB502、VB-SB802



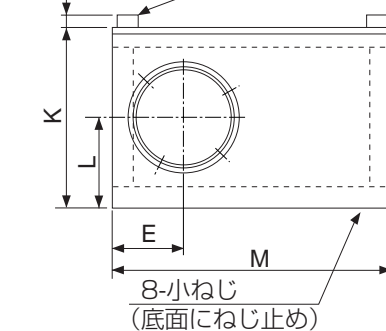
■付属品

- 吊り金具4個
- トラス小ねじ8個
- タッピングねじ
(VB-SB153、VB-SB253)6個
- (VB-SB502、VB-SB802)12個

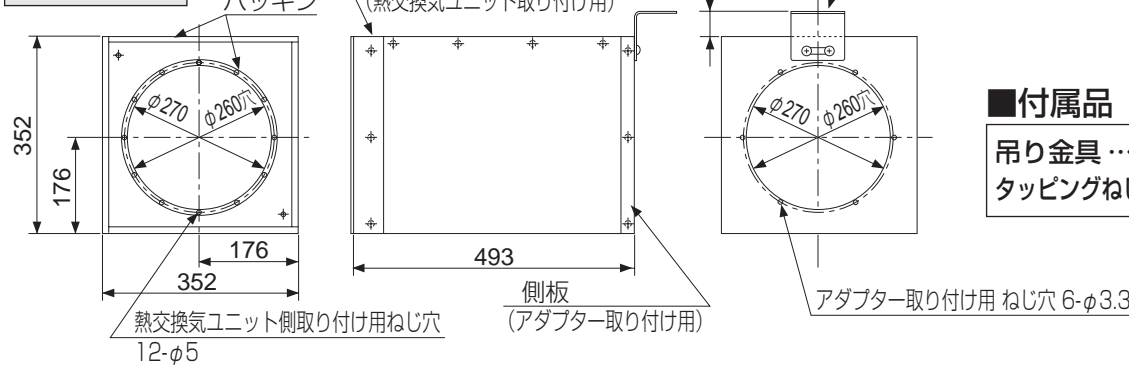
■現場でご用意いただくもの

- ・鋼板製ダクト
- ・コーキング材
- ・吊りボルト
- ・アルミテープ
- ・ナット
- ・グラスウール(アルミ箔付)
- ・ワッシャー
- ・遮音シート

品番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	適用パイプ
VB-SB153	415	50	112	96	130	131.5	603	530	360	318	370	185	600	315	φ100
VB-SB253	455	70	161	142	130	131.5	603	530	360	318	370	185	600	315	φ150
VB-SB502	455	70	210	194	160	161.5	603	530	360	318	370	185	600	315	φ200
VB-SB802	525	85	258	242	180	181.5	703	630	400	358	454	227	700	355	φ250



VB-SB810



■付属品

- 吊り金具1個
- タッピングねじ8個

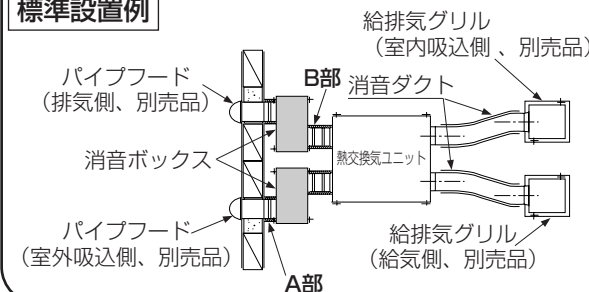
施工方法

以下の手順に従って施工してください。

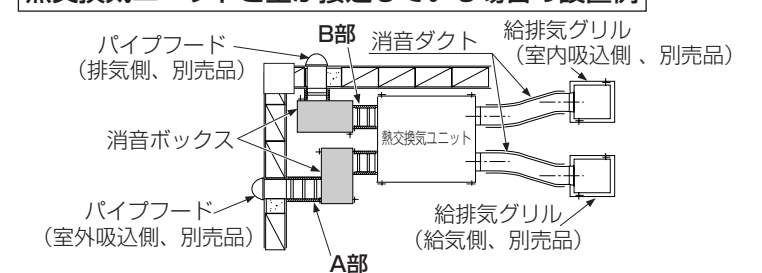
※熱交換気ユニットや消音ダクト、給排気グリルの施工方法は、それぞれの工事説明書を参照してください。

VB-SB153、VB-SB253、VB-SB502、VB-SB802の施工方法

標準設置例



熱交換気ユニットと壁が接近している場合の設置例



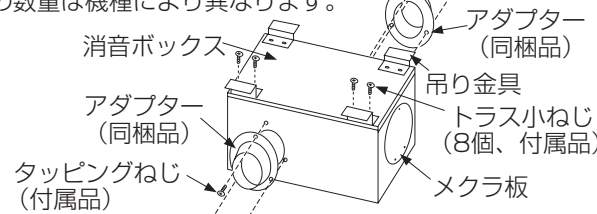
施工方法 (続き)

①消音ボックスの天面または底面に、吊り金具（4個 付属品）をトラス小ねじ（8個 付属品）で取り付ける。

■吊り金具は、「排気側」の消音ボックスは天面に、「室外吸込側」の消音ボックスは、天面側に小ねじ（8個 付属品）を取り付け、天地180度反転させ底面の小ねじをはずし、吊り金具を取り付けてください。

②消音ボックス側面に差し込んであるアダプター（2個）を抜き、反転させてタッピングねじ（付属品）で固定する。

■タッピングねじの数量は機種により異なります。

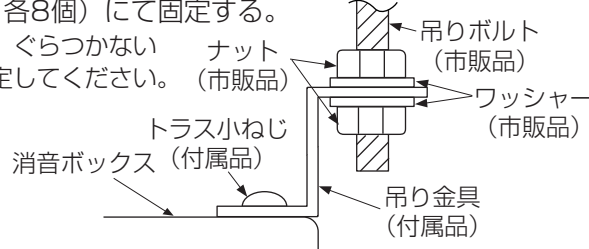


③吊りボルト（M10 市販品 4本）を設置する。

■吊りボルトのピッチは寸法表の「H」、「I」寸法を参照してください。

④消音ボックスを所定の位置に水平に吊り下げ、ワッシャー、ナット（市販品 各8個）にて固定する。

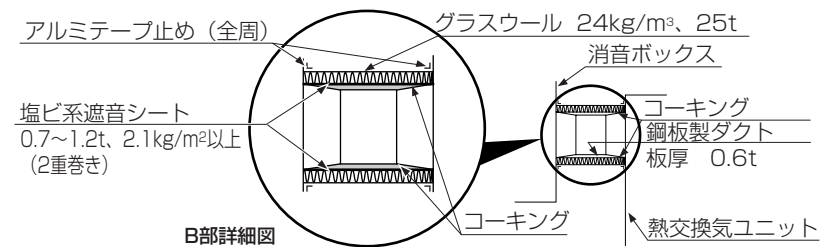
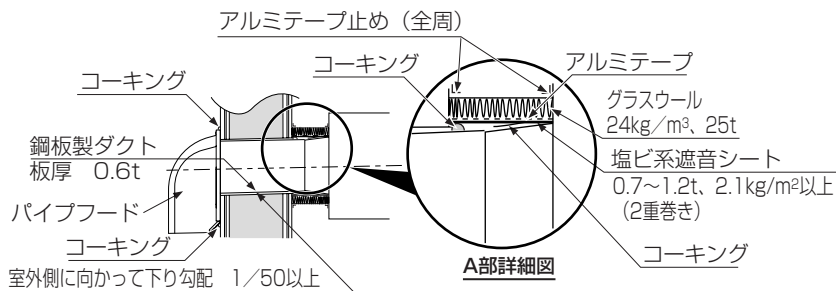
■消音ボックスが、ぐらつかないよう確実に固定してください。



⑤鋼板製ダクト（市販品）をアダプターに差し込み、その周囲を遮音シート（市販品）で2重巻きにし、アルミテープ（市販品）とコーキング材（市販品）で確実に密封する。

その周囲をグラスウール（アルミ箔付 市販品）で巻き、グラスウールの継ぎ目や壁、消音ボックス、熱交換気ユニットの境目をアルミテープ（市販品）で密封する。（A部、B部詳細図）

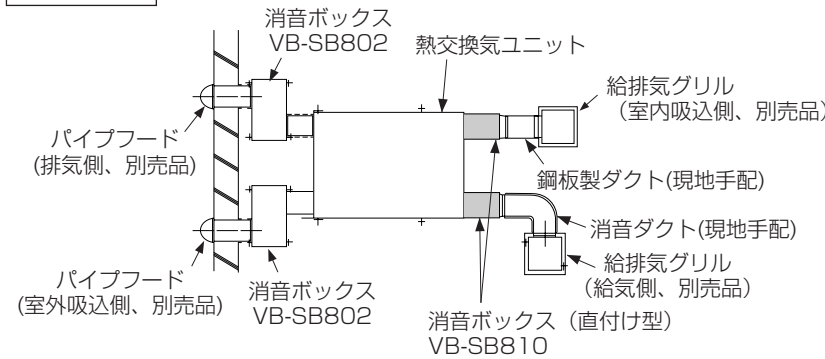
■確実に密封しないと遮音性能が低下します。



■遮音シートは隙間ができないように確実に巻き付けてください。

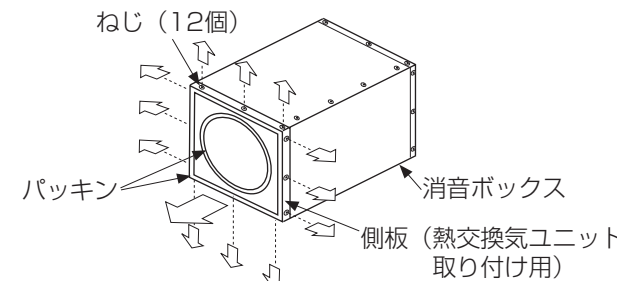
VB-SB810の施工方法

標準設置例



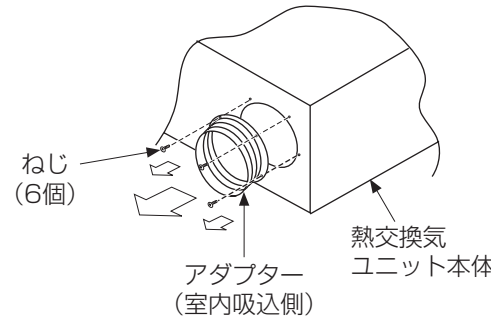
①吊りボルト（M10 市販品 1本）を設置する。

②消音ボックスのパッキンの付いている側のねじ（12個）をはずし消音ボックスから側板（熱交換気ユニット取り付け用）をはずす。

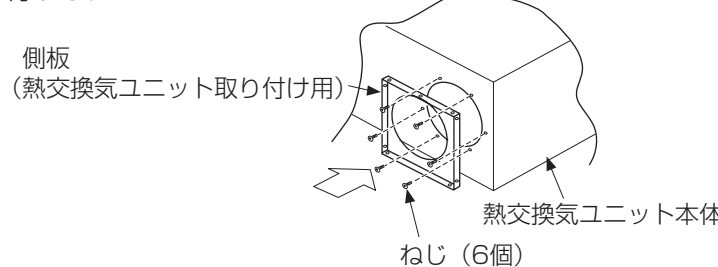


③熱交換気ユニット本体に付いている「室内吸込」側アダプターと「給気」側アダプターを固定しているねじ（6個）をはずし、各アダプターをはずす。

■熱交換気ユニットの「室内吸込」側と「給気」側では、ねじ穴の位置が異なります。

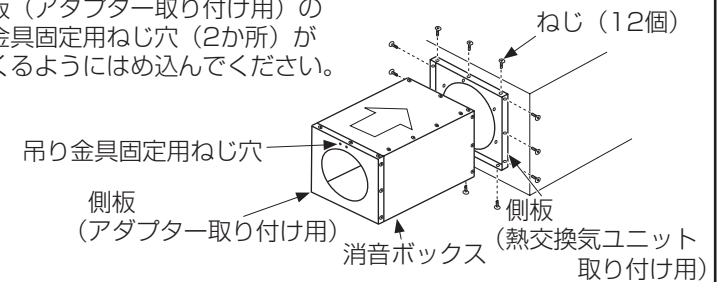


④②でははずした側板（熱交換気ユニット取り付け用）のパッキン側を熱交換気ユニット本体にあてがい③でははずしたねじ（6個）で取り付ける。



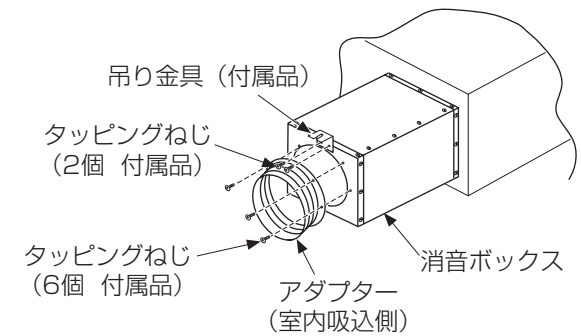
⑤消音ボックスを側板（熱交換気ユニット取り付け用）にはめ込み、②でははずしたねじ（12個）で固定する。

■消音ボックスをはめ込む際、反対側の側板（アダプター取り付け用）の吊り金具固定用ねじ穴（2か所）が上にくるようにはめ込んでください。

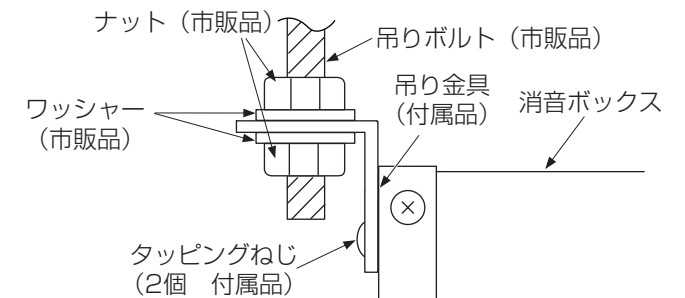


⑥③で、はずしたアダプター（2個）をタッピングねじ（6個 付属品）で消音ボックスに取り付ける。

⑦吊り金具（付属品）をタッピングねじ（2個 付属品）で、図のように取り付ける。



⑧吊り金具を吊りボルトに取り付ける。



■消音ボックスがぐらつかないように確実に固定してください。

パナソニック エコシステムズ ベンテック株式会社
〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番
TEL (0568)81-0510